

攻めすぎない、守りすぎない、“お金の生存戦略” THEO [テオ]

## 新手数料体系 発表

# THEO Color Palette(テオ カラーパレット) 2019年4月スタート

手数料を最大“0.65%”※まで引き下げし、お客さまの長期的な資産形成を応援

2019年2月16日（土）、1万円からスマホで始められるおまかせ資産運用サービス THEO [テオ] は3周年を迎えます。株式会社お金のデザイン（本社：東京都港区、代表取締役社長：中村 仁、以下「お金のデザイン」）は、THEO 3周年を記念し、お客さまの長期的な資産形成を後押しする新手数料体系「THEO Color Palette（テオ カラーパレット）」を発表いたします。THEOをご利用のお客さまは、ご利用状況に応じて、通常1.0%（年率・税別）の手数料を、最大0.65%（年率・税別）まで引き下げます。

※預かり資産の時価評価額3,000万円以下の部分が対象。時価評価額3,000万円を超えた分に係る手数料は0.5%（年率・税別）です。



### ■ THEO Color Palette (テオ カラーパレット) 概要

#### <内容>

積立および出金の実績とカラー基準額※に応じてお客様の「カラー」を決定し、カラーに応じて適用期間中の手数料の引き下げを行います。

※カラー基準額：運用開始から対象期間内の各月末までの入出金総額の平均

■ カラー基準額

カラー	手数料 <sup>*1</sup>	カラー基準額 <sup>*2</sup>
 ホワイト	1.00%	・ 基準なし
 ブルー	0.90% (10%オフ)	・ 1万円以上50万円未満
 グリーン	0.80% (20%オフ)	・ 50万円以上100万円未満
 イエロー	0.70% (30%オフ)	・ 100万円以上1,000万円未満
 レッド	0.65% (35%オフ)	・ 1,000万円以上

\*1 手数料は年率・税別

\*2 カラー基準額 = 運用開始から対象期間内の各月末までの入出金総額の平均

■ カラー適用条件

1. 毎月積立をしている
2. 出金をしていない

各カラーのイメージは、THEO [テオ] の名前の由来となったテオドール・ヴァン・ゴッホの兄でもある画家、ヴィンセント・ヴァン・ゴッホの作品をイメージしています。

■ カラー基準額

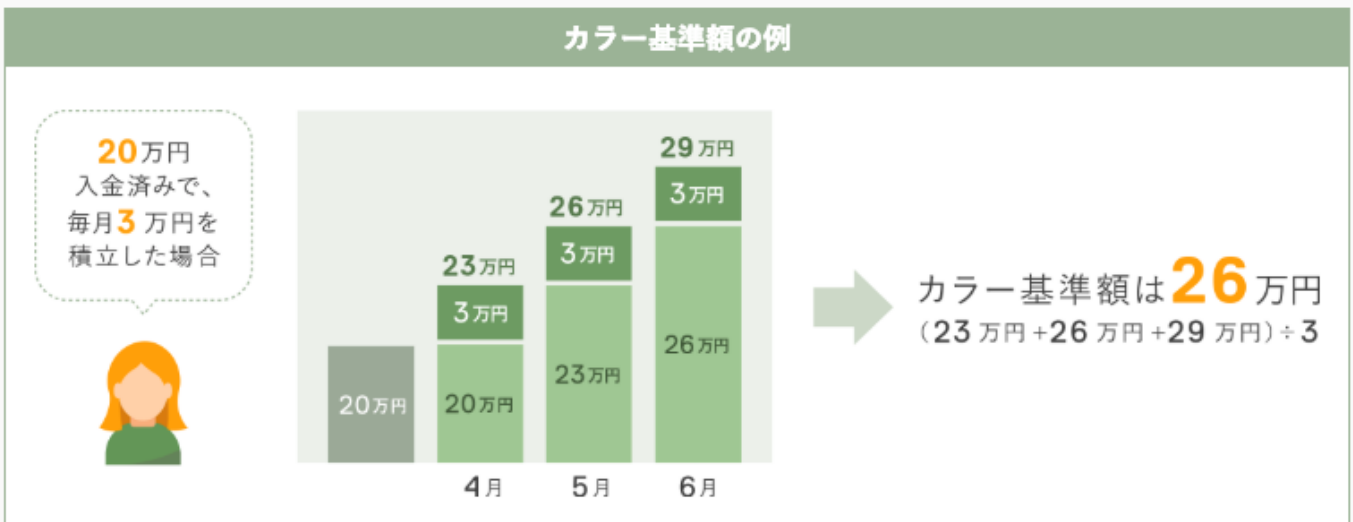
カラー基準額 = 運用開始から対象期間内の各月末までの入出金総額の平均\*

\* 運用開始から対象期間内各月末までの入出金総額 (入金総額 - 出金総額) を足して3で割った金額

[例] 対象期間Aの場合： (運用開始から4月末までの入出金 + 運用開始から5月末までの入出金 + 運用開始から6月末までの入出金) ÷ 3

\* キャンペーンなど、当社からのプレゼントは、入出金総額に含みません

カラー基準額の例



<対象期間>

・ カラー判定期間：A (4月、5月、6月) B (7月、8月、9月) C (10月、11月、12月) D (1月、2月、3月) の4期間

・適用期間：判定期間最終月の翌々月より3ヶ月間

例：カラー判定期間A（4月、5月、6月）の場合、適用期間は8月、9月、10月

※各カラーの適用には条件があります。詳しくは特設ページでご確認ください。

※THEO Color Paletteの対象は「THEO」のお客様となります。（THEO+ [テオプラス] のお客様は対象外です。）

※預かり資産の時価評価額3,000万円以下の部分がTHEO Color Paletteの対象です。従来どおり、時価評価額3,000万円を超えた分に係る手数料は0.5%（年率・税別）です。

<新手数料体系開始時期>

カラー判定期間：2019年4月開始

適用期間：2019年8月から

特設ページ：<https://theo.blue/lp/campaign/color-palette/>

資産運用をするうえで必要なのは、長期間・継続して行うことです。しかし、理解していても実際に続けていくのは簡単なことではありません。THEOは、資産運用をはじめたばかりの方でも続けやすい仕組みづくりで、お客様の資産形成をサポートします。

---

■THEOについて

THEO のコンセプトは、「投資は、ロボが。人生は、あなたが。」毎日を全力で生きるすべての人たちをサポートする、AI搭載ロボアドバイザーによる投資一任運用サービスです。年齢や現在の金融資産額などの情報から、ロボアドバイザーが、一人ひとりに合った、最大30種類以上のETFからなるポートフォリオを提案します。最低投資金額は1万円、手続きはスマホだけで完了し、運用報酬も1%（年率・税別）と低コストではじめられる、新しい資産運用のカタチです。20代から40代を中心に、運用者は6万5千人を突破しました。（2019年1月31日現在）



## ■ THEOの名前の由来について

画家ヴィンセント・ヴァン・ゴッホの弟、テオドール・ヴァン・ゴッホから名付けられました。生前、絵が一枚しか売れなかったゴッホを経済的に支え、励まし続けたのがテオでした。

「お金」を通じて、自分らしい生き方をサポートしたテオ。テクノロジーによって、わかりづらい金融の仕組みを解放し、お金を将来の不安から希望に変えることで、自分らしく挑戦していける人を応援したい。私たちも、テクノロジーを駆使することで、すべての人にとっての「テオ」になれないか。そんな想いからTHEOと名付けられました。

## ■ 株式会社お金のデザインについて

お金のデザインのミッションは「人とお金の新しい関係を創る」です。

日本初の独自開発のロボアドバイザーによる投資一任運用サービス「THEO[テオ]」をはじめとして、iDeCoサービス「MYDC」、機関投資家向けチャネル「ARCA GLOBAL ASSET」、ポイント投資プラットフォームなどのサービスを展開しています。テクノロジーを活用することで、金融・投資の深い知識がなくても、誰もが、当たり前のように資産運用ができる世の中を目指しています。

## ■ 会社概要

名称	株式会社お金のデザイン (Money Design Co., Ltd.) 金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第2796号 確定拠出年金運営管理機関 登録番号775
加入協会	一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会
所在地	〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル1階

<b>代表者</b>	代表取締役社長 中村 仁
<b>事業内容</b>	投資運用業、投資助言・代理業、第一種金融商品取引業、確定拠出年金運営管理業
<b>URL</b>	<a href="https://www.money-design.com/">https://www.money-design.com/</a>
<b>設立年月日</b>	2013年8月1日
<b>資本金 / 資本準備金</b>	3,590,214,142円/8,533,710,719円 (2018年9月28日現在)

#### <本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先>

「お金のデザイン」広報事務局 (株式会社 ユース・プランニング・センター)  
 担当：高橋、久保田

#### <㈱お金のデザインに関するお問い合わせ先>

株式会社お金のデザイン 担当：建井  
 Email : [press@money-design.com](mailto:press@money-design.com)

#### <投資一任運用サービスTHEOに係る手数料等及びリスクについて>

投資一任運用サービスTHEO (以下「THEO」) は、当社との投資一任契約により提供されます。お客様には、当社にTHEO専用の証券口座を開設いただきます。

投資一任契約に関する投資一任運用報酬は、預かり資産の円貨換算時価残高に対して最大1.08% (税込・年率) を乗じた金額となります。組入ETFの売買手数料及び取引所手数料並びに為替手数料等の費用は、当社が負担いたします。なお、THEO専用の証券口座の管理手数料は無料です。

THEOでは、主に外国籍の上場投資信託 (ETF) を組み入れます。組入ETFの価格変動リスク及び信用リスクのほか、為替リスク、取扱金融機関に係るリスク等があります。組入ETFの市場価格の下落、為替変動等により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。したがって、投資元本が保証されているものではありません。ご契約にあたっては、契約締結前交付書面や契約約款等を十分にお読みください。